

## 第4回統合準備委員会を開催



1月27日(火)午後1時30分から胎内市産業文化会館で、「第4回胎内市立中学校統合準備委員会」が行われました。

初めに小谷委員長の挨拶の中で、前回の委員会の振り返りが行われ、先に諮問された事項(統合中学校の「統合方式」、「設置場所」、「校名の決定方法」など)に対する「答申案の骨子」についての共通理解が図られました。

その後、事務局から「答申案の概要についての説明」があり、答申案について以下のよう  
に協議が行われました。

### 〈答申の主な内容〉

#### 1 統合方式について

新設統合に賛成する委員や前向きな意見が多かったことから、「**新設統合**」が適切である。

#### 2 設置場所について

統合中学校の設置場所については、以下の理由により、「**中条中学校とその周辺**」が適切である。

- ①地域の方々による生徒を見守る多くの目と心が、十分行き届いていること。
- ②近くに小学校や高等学校、市役所、産業文化会館等の文教施設があるなど、周辺環境が充実していること。
- ③今の中条中学校と旧中条体育館の敷地面積は、新しい中学校の建設場所として十分な広さがあり、校舎建設のための土地取得等が不要であることに加え、既存の体育館やグラウンド等が使えること。
- ④ふれすほ胎内周辺及び胎内小学校周辺は、建設用地取得等のためにかなりの時間がかかり、開校までに要する期間が長くなることが懸念されること。
- ⑤ふれすほ胎内周辺は、冬季間の吹雪による交通渋滞や工場が近いということも心配材料であること。

#### 3 校名の決定方法について

校名については、統合中学校の円滑なスタートを目的に**今後新たに設置される予定の委員会等**で、  
広く市民から校名候補を公募するなどして**検討・選考することが適切**である。

#### 4 統合に向けての配慮事項について

令和7年3月に胎内市教育委員会が策定した「胎内市立中学校の統合に関する方針」を踏まえるとともに、特に統合に向けて配慮すべき事項について以下に示す。

- (1)周辺道路の整備をはじめとして、通学の安心・安全の確保やスクールバス等のスムーズな運行等に努めること。
- (2)統合前から4校の生徒の交流活動を推進し、同じ胎内市の中学生としての意識の醸成に努めること。
- (3)小規模校において、生徒数の減少により教育活動に支障を来すことのないよう、可能な範囲で開校までの期間の短縮に努めること。  
ただし、現在の中条中学校の校舎を利用してまで開校を早めるというものではないこと。

## 〈全体協議〉



「親世代・祖父母世代としては、自分が卒業した中学校の校歌を歌わせたい」という文は、「これまで中学校で培ってきた歴史や伝統」に含まれるから不要ではないか。

地域の皆さん、真剣に将来の中学校のあり方を考えている。そのためにも、率直な気持ちを表現している「親世代……」の文は、あってもよいのではないだろうか。



委員長

このままでも問題ないという意見が多かったので、このまま記述する方向で進めたいと思います。

今の体育館は残して新校舎を建てることになると思うが、中条小学校のように仮設校舎が必要になってくるのだろうか。



事務局

答申案のとおり、中条中学校とその周辺に学校を新設することが決定したら、その後の基本構想や整備計画を作成する段階で検討され、決まっていくと考えています。

保護者や地域の方たちが一番気になるのが、開校の時期だと思う。答申に開校までの具体的なスケジュールを数字等で示すことはできないだろうか。



事務局

教育委員会としては答申をいただいている現段階で、具体的なスケジュールを示すことはできませんが、現在の中条中学校の校舎を利用してまで、開校を早めるようなことはせず、慎重に進めていきたいと考えています。

今の中学生は自分の考えをきちんと持っているので、新しく設けられる委員会では、子どもたちの声も取り入れてほしい。

## 〈閉会〉

### 中澤教育長のあいさつ

- ・小谷委員長、近副委員長はじめ委員の方々に対して、熟議を重ね、未来の胎内市の中学校にふさわしい答申をいただけることに感謝申し上げたい。
- ・委員の方々はじめ、多くの市民の思いや願いを受け止め、子どもたちが通いたくなる中学校づくりとその実現に向けて、着実に準備を進めていきたい。

### 小谷委員長のあいさつ

- ・合併前には、中学生のリーダー間の交流を通して、「未来のふるさとはどうあればよいか」を考えさせようとしていた。その思いを我々も大切に、機会を捉えて、中学生の発想や意見を学校づくりに生かすようにしてもらいたい。
- ・引き続き、多くの委員の方々から子どもたちの笑顔のために関わってほしいとの声が聞かれ、とても心強く感じた。

## 〈中澤教育長に答申を提出！〉



2月16日(月)に胎内市役所黒川庁舎で、昨年8月に中澤教育長から胎内市立中学校統合準備委員会に対して諮問された事項(統合中学校の「統合方式」、「設置場所」、「校名の決定方法」など)についての答申書が、小谷委員長・近副委員長から渡されました。

詳しい内容については、市のホームページに掲載しています。右側のQRコードからご覧ください。



また、園、小学校、中学校の保護者の皆さんへは、このたよりをメールで配信いたします。

【発行責任者】統合準備委員会 委員長 小谷 太一郎

【問い合わせ先】統合準備委員会事務局

胎内市教育委員会学校教育課学校教育係

〒959-2807 胎内市黒川1410番地 胎内市役所黒川庁舎2階

TEL 47-2711(代表) Fax 47-2935

e-mail gakuji@city.tainai.lg.jp